



## 考え行動する赤中生 ～校則の改定～

### 生徒集会から

1月19日(月)に行われた生徒集会において、生徒会および自治委員会から、校則の一部改定(靴下について)が実現したことが全校生徒に向けて発表されました。

#### 【改定に至る経緯】

- ◆昨年度、自治委員会が実施したアンケートで、「靴下の色に黒色や紺色を追加してほしい」という意見が多く生徒から寄せられました。
- ◆この結果を受けて、賛成・反対のそれぞれの意見について慎重に検討を行いました。
- ◆その検討を踏まえ、生徒会として「黒色や紺色を取り入れても、生徒としてふさわしい身だしなみは損なわれない」と判断し、これまでの調査結果をもとに学校へプレゼンテーションを行い、校則改定を提案しました。
- ◆学校側でも職員会議等で検討を重ねた結果、生徒会からの提案が承認され、今回の生徒集会での発表に至りました。

校則の改定に向けて、生徒会・自治委員会を中心に、主体的に取り組んできた生徒の皆さんの姿を大変うれしく思います。自ら考え、意見を出し合い、対話を重ねて行動してきた姿勢は、価値のあるものです。決められたルールをただ受け入れるのではなく、学校生活をよりよくしたいという思いのもと、意見としてまとめ表明したことは非常に意義深く、これからの人生にも大きな力となるでしょう。今後も一人一人が自分にできることを考え、行動してくれることを期待しています。

### 改定内容(令和8年1月26日～)

『服装などについての決まり』『6 靴下について』が改定されます。

#### 【改定後】(下線部分が改定された箇所)

男女とも無地かワンポイント程度の白色・黒色・グレー・紺色のものとする。

(※入学式・卒業式等の儀式的行事については白色とする)

